

武蔵武士の

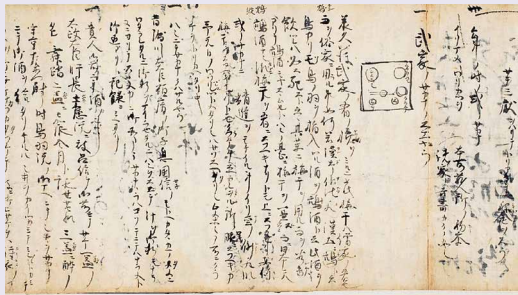
食と信仰

— 食べて祈って戦って —

歴史上の偉人から庶民に至るまで、いにしえに生きた人々にも、現代に生きる私たちと同じように「食の営み」がありました。

そして中世の武蔵武士たちにとっても、戦や鍛錬に励みつづ所領を治める領主として務めを果たすため、栄養に満ちた食生活を送ることは不可欠でした。

武蔵武士が何をどのように食べて生きたのか、どのようにして他の命を得て食物とする「罪」をあがなおうとしたのか——。武蔵武士の食の風景を紹介するとともに、その心に迫ります。



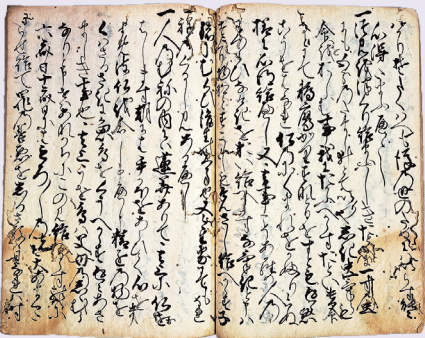
世俗立要集 (慶應義塾図書館蔵)



常滑大甕 (当館蔵)



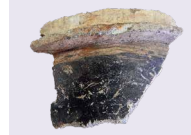
絵師草紙 模本 (愛媛県立歴史文化博物館蔵)



極楽寺殿御消息 (国立歴史民俗博物館蔵)



しゃもじ (小沼耕地遺跡)



滑石製石鍋 (宮廻遺跡)



キジ頭骨 (下田町遺跡)



ニホンジカ胸椎 (下田町遺跡)



犁先鋳型 (金井遺跡 B 区)



曲物 (金井遺跡 B 区)



漆器 (下田町遺跡)

いずれも埼玉県教育委員会蔵

関連事業

企画展記念講演会

講師 竹内由紀子氏 (女子栄養大学准教授)
日時 令和6年2月25日(日) 13:30開場 14時開演
定員 500人 (定員を超えた場合は抽選)
会場 国立女性教育会館 講堂
費用 100円

◆申込方法

- 往復はがきの場合
 - ①住所・②氏名・③電話番号を明記のうえ、記念講演会係あてにお送りください。
- 電子申請システムの場合

電子申請システムからご応募ください。

*いずれも1申請につき2名までお申し込みいただけます。

*応募者多数の場合は抽選



◎お申し込みはこちら

◆申込期間

12月1日(金)～1月31日(水) *往復はがきは必着

学芸員による展示紹介

日時 1月13日(土)、1月28日(日)、2月11日(日・祝)、3月3日(日)
13:30～14:00
会場 講座室
定員 30名 (先着)
申込 不要。当日講座室にお集まりください
費用 無料 (展示をご覧になる場合、観覧料が必要になります)

2月24日(土) 特別解説 13:30～14:30

「企画展への道の一考えて 悩んで 調査して」

期間中の博物館のイベント

1月13日(土)・2月24日(土) 館跡ガイドツアー 11:00～12:00 (申込み不要)
3月 1日(金) 文化財めぐり3 (要事前申込み)

この際ですから、準備のあれこれ全部お話ししてしましましょう



〒355-0221埼玉県比企郡嵐山町菅谷757
電話 0493-62-5896
E-Mail s625896@pref.saitama.lg.jp
https://ranzan-shiseki.spec.ed.jp/

交通機関
電車 東武東上線武蔵嵐山駅西口から徒歩15分
自動車 関越自動車道松山ICまたは嵐山小川ICから10分

